



西早稲田中だより

新宿区立西早稲田中学校 03(3205)9674

「生きた知識を身につける」

校長 塚本 桂子

中学生にとって学校は学ぶ場であり、毎日授業等を通して多くの知識を習得しています。大人になると先生から教わることは少なくなりますが、日々変化する情報社会を生きる私たちは、生涯を通して学び続けることが必要になってきます。知識とは教えられて覚えるものではなく、自分で作っていくもの。そうした学びが人生を豊かにすると感じています。学校では「主体的な学び」が進められていますが、知識は教えてもらうもの、テストでよい点を取るためのものという考え方は、学びをつまらなくしてしまうように思います。私たちは誰もが自分の力で知識を得ています。赤ちゃんの時は誰かが教えなくても、言葉を覚えていきます。それは「身の回りにある言語を自ら分析し、仮説を立てて使い、修正する」というサイクルを無意識に繰り返しているのです。その後も経験を通して知識を蓄積していきます。幼児期は日々の生活や遊びの中から、多くの学びがあったと思います。それが小学校にあがると相対的な序列で学力や知的能力を測ることになり、自ら切り拓く学びの力から離れていくように感じます。もちろんテストの点数は良いに越したことはないです。しかし、学びの喜びは自分が変わることにあると思います。「今までできなかったことができるようになること」に重点をおくことができればしめたものです。また、自分で学び方を体得することも大切であり、これはぜひ中学校生活で身につけてほしいことです。自ら学ぶ手がかりを探し、試行錯誤を重ねて増やした知識は次の学びに使えます。さらに知識を増やし、修正しながら学びを充実させる。赤ちゃんが言葉を習得するときにも自然とそうした学びを行っているのです。仮に間違っただけの知識を獲得しても、使ううちに過ちに気づき、修正していけばよい。生きていく上で修正する力はとても大事で、間違わなければ修正する力も身につけません。

本年度1年間を通して、生きた知識を身につけることができるよう、カリキュラムの編成を行ってまいりました。引き続き本質的な学びを体感できるよう、教育を進めてまいります。生徒の皆さんが実りある学年末を迎えられることに感謝し、保護者の皆さまにおかれましては、本校の教育活動へのご理解とご支援に厚く御礼申し上げます。

2学年 スキー教室

1月14日(日)～16日(火)の2泊3日で、女神湖高原学園へスキー移動教室に行きました。スキー実習の3日間は天候にも恵まれ、美しい自然の景色を感じながらスキーを楽しむことができました。今回初めてスキーをする生徒も、2日目にはリフトに乗って頂上から滑るなど、3日間でどの生徒も上達しました。また、百人一首やレクリエーションでは係の生徒を中心に行いました。今回生徒たちが決めたスローガンは「自立と協力～飛び込め nature つなげろ future～」。班長や室長を中心に仲間と協力し、全員が一丸となって取り組み、目標を達成できたと思います。このスキー移動教室で学んだことを忘れずに、これからの学校生活に生かして欲しいと思います。



(担当)

作品展

1月27日に作品展を行いました。今年は昨年以上の作品が並び活気ある作品展となりました。生徒たちもいつも以上に集中して作品を見学し、保護者の方々にも多く来校していただき、各学年の行事の取り組み、各教科の学習の成果や文化部の活動などを見せることができました。



1学年 移動教室



2学年 スキー教室



3学年 修学旅行



美術室

(担当)

1学年 校外学習（上野・浅草めぐり）

1学年は2月2日(金)に校外学習(上野・浅草)を実施しました。今回は国立科学博物館、雷門などの見学に加え、製作体験を行いました。「江戸風鈴の絵付け体験」「食品サンプル製作体験」「だるまの絵付け体験」「木目込み人形ストラップ作り」「ガラスの箸置き作り」「ガラス細工リユーター体験」を希望抽選で決定し、それをもとに、見学・昼食場所などを1から決めるといった自由度が高いコース編成だったため、綿密な時間管理と下調べが求められ、調べ学習やコース決めにも熱が入りました。



実行委員が掲げた「R. M〜タイムキープで行こう(校)外学習〜^{ルール マナー}」とい



うキャッチーなスローガンを胸に、事前学習、そして本番と気合を入れて挑みましたが、やはり旅にトラブルはつきものです。「切符をなくしてしまいました!」「乗り換えに遅れてしまいました!」etc...。教員のかも借りながら様々な困難や失敗を乗り越え、最終的には全班時間内に学校に帰ってくることができました。帰ってきたときの生徒の表情は充実感と疲労に溢れており、沈みゆく夕日の中に消えていく1年生の背中がまた一段と大きくなったように感じました。

実行委員長が語った「伝統文化と現代の営みを比較しながら東京の街を学び、東京の良さを世界へ発信できる人になりましょう。」という言葉のとおり、世界に誇る「東京」を深掘りすることで、その良さを再発見することができた校外学習でした。



「失敗を失敗のまま終わらせない」

校外学習を通して学んだ「時間管理の大切さ」と「仲間との協力」を今後の活動に繋げていきたいと思います。



(担当)